



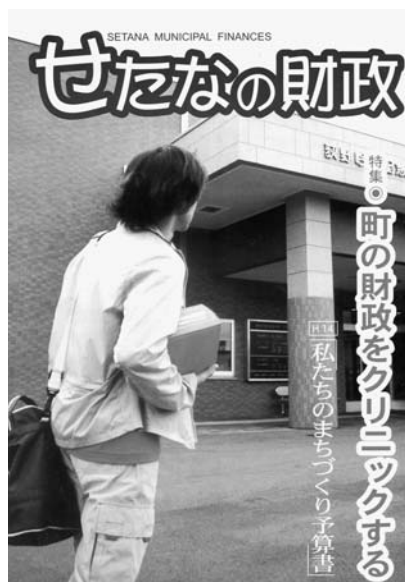
❏ No.423 吟子物語試飲会の模様。懐かしい先生二人が満面の笑みで…。※檜山管内広報表紙コンクール特別賞



❏ No.411 平成13年、茂津多岬灯台が改修され、日本一高い灯台に。翌年、周辺に教育の森を整備。



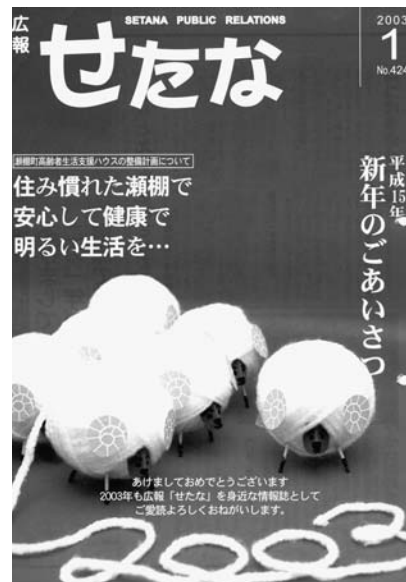
❏ No.381 天皇皇后両陛下が北海道南西沖地震の復興状況視察のため、2度目の来町（平成11年）



❏ おまけ 当時、斬新な企画で多方面から反響があった財政特集号。主演俳優は本町3区のあの店長です。



❏ No.442 YOSAKOIソーラン祭り9年目は、姉妹都市ハンフォードと。※檜山管内広報表紙コンクール特別賞



❏ No.424 毎年恒例化してしまった手づくり表紙シリーズの1つ。気づいたら全部で5シリーズにも…。

広報

SETANA PUBLIC RELATIONS

せたな

新しい

広報

せたな

から

へ

今回の広報No.457号で瀬棚町が発行する広報「せたな」は最終号となります。これまで、長い間ご愛読いただき誠にありがとうございました。瀬棚町の歴史とともに歩み続けた広報「せたな」は、今まで約50年にわたり皆さんにいろいろな情報をお届けしてきました。そんななか、ごく一部ですが、懐かしい広報の表紙をまとめてみました。年表の写真やNo.400号記念特集のときと重複するものもありますので、主なものというよりは懐かしいものを中心に広報の歴史を振り返ってみましょう。瀬棚町の広報「せたな」はこれで終了となりますが、新町「せたな町」では毎月第2木曜日に、新しい広報「せたな」が発行される予定となっておりますので、引き続きそちらの広報「せたな」についてご愛読よろしくお願いいたします。また、合併後の広報に関する情報は瀬棚総合支所総務課まで…。



❏No.182 昭和55年、現在の役場庁舎の建設工事の写真です。



❏No.172 昭和54年の町民運動会の模様。身につけているものを並べて長さを争う競技だそうです。



❏No.24 現存する一番古い広報です。昭和33年12月発行。中には、メートル法開始という記事も…。



❏No.261 平成元年、北海道中ひざくりげの「熊さん一座」が来町。「瀬棚だいこん一座」も大活躍したとか？



❏No.241 昭和61年に道警音楽隊とカラーガード隊が来町しB&G体育館で演奏会を行いました。



❏No.208 今も行われている龍光寺の寒中荒水業。この年は、大坪観誠さんなど日蓮宗派の僧侶4人が参加



❏No.327 平成11年の新年号。交流学习中だった町内の5・6年生が表紙。この頃、広報担当は知る人ぞ知る林野庁の塚田さん。



❏No.339 YOSAKOIソーラン祭り初出場に向け練習中。(平成7年)すべてはここから始まったんですね…。



❏No.324 平成7年の一日体験入学。このころ、32年ぶりとなる町長選挙が開催され、平田町長が初当選。